岩倉市特定事業主行動計画の実施状況及び岩倉市における女性の活躍状況の公表

岩倉市では、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号。以下「法」という。)に基づき「岩倉市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画 【改訂版】」を策定・実施しています。今般、法第19条第6項に基づき、令和6年度における行動計画の実施状況を以下のとおり取りまとめましたので公表します。

あわせて、法第21条の規定に基づき、岩倉市における女性の活躍状況を公表します。

また、本市においては各任命権者の人事管理が、採用から配置・育成・登用に至るまで一体的になされているため、連名にて一体的に公表します。

※「岩倉市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画【改訂版】」は、令和3年度から令和7年度までを計画期間として定めたものですが、参考として計画期間以前の数値についても掲載しています。

Ⅰ 法第 19 条第 6 項に基づく取組の実施状況の公表

1 継続就業状況及び仕事と生活との両立関係

①職員の育児休業取得割合

(単位:%)

項目	目標		R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
(大)	数値	時期	10 平度	NO 平度	14 平度	No 平皮	NZ 平度
男性の取得率	85.0%	R7 年度	80. 0	71. 4	20. 0	5. 6	7. 1
女性の取得率	_	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

②妻の出産補助休暇及び男性職員の育児参加休暇取得率

百日	目	標	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度	
- 境日 -	項目 数値		NO 平及	NO 平度	N4 平度	N3 平/及	K2 平皮	
取得率	100.0	R7 年度	100.0	57. 1	85.8	83. 3	92. 9	

【目標達成のための取組内容】

- ・庁内グループウェアに「育児、介護との両立支援ハンドブック」を掲載し、出産から育児にか かる期間における制度を周知している。
- ・「育児休業等の取得に関する説明会」を実施し、制度の説明と併せて取得者の体験談を聞く機 会を設けて取得促進した。

2 配置・育成・教育訓練及び評価・登用関係

①主幹以上の管理的地位にある女性職員の割合(各年度4月1日現在) (単位:%)

目標		DG 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	D9 年度	
数値	時期 R6 年度		KO 平度	K4 平皮	K3 平度	R2 年度	
35 以上	R7 年度	27. 4	30. 2	32. 3	32. 8	31. 0	

②統括主査以上の女性職員の割合(各年度4月1日現在)

目標		R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
数值	時期	10 平度	NO 平皮	K4 平皮	N3 平皮	N2 平/支
40 以上	R7 年度	34. 0	34. 4	34. 4	33. 3	33. 0

【目標達成のための取組内容】

・主幹級及び主査に昇任した職員を対象に「自己管理研修」を実施し、自身のメンタルヘルス、 対人能力などを診断し、診断結果から自己理解を深めるとともに、今後の自己啓発意欲の向上 を図った。

Ⅱ 法第21条に基づく女性の職業選択に資する情報の公表

≪職業生活における機会の提供に関する実績≫

①女性職員の採用割合

(単位:%)

区分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
事務職	75. 0	75. 0	40.0	16. 7	42. 9
技術職	0.0	0.0	0.0	100.0	_
保育職	100.0	100.0	100.0	80.0	_
消防職	25. 0	25. 0	0.0	0.0	100.0
保健師	_	_	100.0	_	_
栄養士	_	-	-	100.0	_
児童厚生員	_	-	-	_	_

②職員の女性割合(各年度4月1日現在)

R6 年度

33.8

10.3

92.6

3.5

100.0

60.0

100.0

52. 2

区分

事務職

技術職

保育職

消防職

保健師

その他

児童厚生員

技能労務職

(単位:%) R5 年度 R4 年度 R3 年度 R2 年度 33.0 33.3 33.3 33.0 10.7 12.5 8.3 11.1 92.5 91.9 91.9 93.3 3.4 3. 7 3. 7 1.9 100.0 100.0 100.0 100.0 60.0 60.0 60.0 60.0

100.0

52. 2

③管理職及び各役職段階に占める女性職員の割合(各年度4月1日現在) (単位:%)

100.0

52.2

100.0

52. 2

区分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
管理職全体	27. 4	30. 2	32. 3	32. 8	31. 0
部長級	12. 5	16. 7	16. 7	16. 7	16. 7
課長級	21. 7	26. 1	26. 1	22. 7	22. 7
主幹級	35. 5	35. 3	39. 4	42. 4	40.0
統括主査	44. 7	42. 4	38. 2	34. 3	36. 1
主査	38. 9	41. 0	44. 1	55. 2	63. 0
主任	42. 7	43. 3	44. 6	41. 5	38. 5
主事級	54. 3	49. 5	44. 5	47. 9	47. 5

≪職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績≫

①平均継続勤務年数の男女差 (各年度末日現在)

(単位:年)

100.0

52. 2

区分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
男性	15. 2	15. 6	14. 7	15. 1	14. 5
女性	14. 1	15. 5	14. 9	15.8	15. 4

②男女別の育児休業取得率

区	分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
中文在時	男性	83.3	100.0	40.0	8.3	0.0
事務職	女性	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
技術職	男性	100.0	100.0	I	I	0.0
1又7円4敗	女性	-	-	100.0	I	100.0
保育職	男性	_	100.0	1	-	100.0
	女性	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
消防職	男性	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
イ日PJ/4敗	女性	_	_	1	1	_

区	分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
保健師	男性	-	I	-	I	_
	女性	100.0	ı	_	Ι	_
児童厚生員	男性	_	ı	_	Ι	_
光里序生貝 	女性	_	-	_	-	_
その他	男性	_	ı	_	Ι	_
~ 0)11L	女性	_	-	_	-	_
技能労務職	男性	_	ı	_	Ι	_
1人形力 伤帆	女性	_	_	_	_	_

③時間外勤務の状況(取得実績のある職員の平均)

(単位:時間/人・月)

区分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
全体	7. 7	7. 9	11. 3	8. 1	7.4
事務職	12. 7	11. 5	13. 3	10. 9	10.6
技術職	14. 2	10. 7	10. 9	10.8	11.2
保育職	1.0	2. 5	2. 4	2. 4	2.6
消防職	4. 9	5. 9	3.6	2. 9	2.8
保健師	7. 9	5.8	9. 4	19. 6	3.4
児童厚生員	1. 4	4. 3	1. 9	4. 5	1.5
その他	3. 2	3. 1	4. 3	6. 0	1.2
技能労務職	3. 2	2. 9	8. 0	7. 0	5. 2

④年次有給休暇取得率

区分	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
取得率	32. 3	32. 3	29. 4	27. 7	28.6